

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	EGG			
○保護者評価実施期間	R8年 1月 15日		～	R8年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	13	(回答者数)	13
○従業者評価実施期間	R8年 1月 15日		～	R8年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 3月 15日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※) と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ひとり一人の特性を捉えながら支援の提供が行えている。	担当スタッフが計画書を立案し、「個別支援」として子ども達の発達特性を探りながらスモールステップでの支援をおこなっている	療育教材を導入し、更に詳細な支援を提供する
2	課外活動を多く取り入れている。	事業所以外での人間関係や社会性を身につける事、集団活動の中でのルールを学ぶ事を大切にしている	子どもの特性を見ながらその子にとって必要な活動を取り入れていく
3	3障がい(身体・知的・精神)に対応していること	様々な障害を持つ子ども達がいることで子ども達同士で思い合ったり助け合ったり出来、小さな事業所の中でインクルーシブの取り組みが行える。	子ども達の様々な状況や感情など十分に配慮しながら現状を維持していく。

	事業所の弱み(※) と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の場を持つ事が出来ない	仕事をしている保護者が殆どでそれぞれの時間の都合が合わせにくい	事業所の見学週間などを設けてそこで保護者同士が交流できるようにしていきたい
2			
3			